



広辞苑によると、徳育とは「道徳面の教育」とあり、個々人が社会の成員として人のふみ行うべき道の規範を身に付け、この社会の中で“より善く”生きるための教育であることを知ることができました。また「徳」には、「人を感化する人格の力」という意味もあり、人と人との関係の中の“より善い”人間関係を醸成させるべきものであり、「徳育の推進」とは、共生の中の重要なカテゴリーを育んでいくものだとの確信しております。

一方で、「徳」は個々人の内面的原理であることから、それぞれが経験や研鑽の中で培われていくものであります。もちろん、学校では道徳の教科化により道徳教育を通じて、一人一人の子ども達を“より善い”あり方に気付かせていくことが求められていることも大切なことです。

以上のことが今回のフォーラムにシンポジストとして参加させていただき学んだことでした。



今年度の徳育推進フォーラムのテーマが「徳育推進活動の新たな一歩のために」でしたので、第1回から関わってきた者として今回の座談会に参加させていただきました。

平成22年3月に徳育推進会議が14名のメンバーで発足しました。

“そもそも徳育とは？”から始まり、木村会長の指導の元で一步一步前進し、平成24年4月には「徳育推進まちづくり宣言」ができ、市役所前庭に記念碑を建立する事が出来ました。その記念碑の中の一文に「感謝と思いやりの心を持ち、自分を律し、勇気を持って社会や他人のために何かできる人となる事を目指します」とあります。まさにその通りで、私も「マナーとは相手を思いやる気持ちを形に表わしたものだ」と生徒達に教えております。

徳育推進フォーラムにおきましては、毎回“マナー講座”をしております。今回は“水引きの使い分け”“目上の方への心ばかりのお礼の上書きは？”等クイズ形式で会場の皆様と一緒に楽しませていただきました。

これからは、徳育推進の新たな一歩として、佐世保市民一人一人が「人のために何かできる人」を念頭に徳育推進活動が広まっていくことを願っております。



〈あいさつ〉
朝長則男市長



〈マナー講座〉
大鳥居祥子講師



〈佐世保市歌唱〉
佐世保商工会議所女性会・みなと子ども園園児

●座談会について

- ・三代の教育長がどのような考え方をもって教育行政に携わってこられたのかわかり、参考になった
- ・発せられる一つ一つの言葉に含みがあり、重みを感じるとともに、ユニークさも加わり、楽しさを味わえた
- ・小学生の頃に母親から挨拶については厳しくしつけられたことを思い出した。学校・地域の力が必要だが、何といっても親だなあとつくづく思った
- ・昔は普通に家庭で教えていたことが、今は家庭でできていないところが多く、学校等に頼らなければならぬ世の中になったのかなあと感じた

●徳育推進フォーラムや今後の徳育推進についての意見

- ・学校教育で道徳の授業を行い、そこで耕した子どもの心を行動へと繋げるのは家庭、地域の役割だと思う。家庭、地域が「どのように育てほしいのか」という目指すべきものを共有することが肝要であると思う。
- ・知らない方、通りすがりの方から、よくあいさつをされます。以前より多くなったような気がしています。少しずつだけ浸透していったと思う。
- ・時代の変化、年齢の違いで済ませてはいけません。生きていくためのルール、基本は今も昔も今からも変わらないと思う。

平成30年9月29日(土)
550名が参加して盛大に開催された
第9回徳育推進フォーラム、
皆さま方からいただいた感想の
一部を紹介いたします。

あなたの聞いて「徳」する話 募集します!!

広報させば「徳育通信」コーナーから、あなたが身の周りで見つけたり感じたりした「聞いたら心が温まる話」を募集します!

日常のほんの小さなうれしい出来事や、ぜひ皆さんに聞いてほしい徳育に関するお話など、あなたの「聞いて「徳」する話」をお聞かせください!

採用された方のお話は、広報させば「徳育通信」コーナーに随時掲載させていただきます。

■応募方法

応募用紙に必要事項と400字以内のお話を書き込み、佐世保徳育推進会議事務局宛にお送りください。FAX・E-mailでの応募も受け付けております。また、ご質問・ご感想等もお待ちしております。応募用紙は佐世保徳育推進会議事務局ほか、佐世保市のHP、社会教育課で配布しております。

■ご不明な点はお気軽に質問ください。

佐世保徳育推進会議事務局

TEL/FAX (0956) 23-2856

E-mail sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

徳育啓発新聞「徳育」(本紙)のバックナンバーはコチラから。

フォーラムの歩み、地域での取り組みなど、徳育のヒントが盛りだくさんです!ぜひご覧ください!

